

工場

三幸製菓株式会社

荒川工場／新潟県村上市

三幸製菓株式会社は、せんべい・おかき・あられ等の米菓を主として製造加工・販売を行っている、国内有数の製菓会社です。

企業理念に「三つの幸せ」を掲げ、食を通じて、お客さまの幸せに貢献するよう挑戦し続けています。

補助金を活用して停電対応型CGSを導入した結果、停電時に避難所という形で地域社会に貢献できる施設となりました。



外観

補助事業の概要

- 導入設備：停電対応型CGS 1,700kW×1台
- 共同申請者：三井住友ファイナンス&リース株式会社、Daigasエナジー株式会社
- 導入方式：リース・エネルギーサービス方式
- 補助金額：232,450千円(補助率1/3) ※複数年度申請のため、R5当初・R5補正交付額の合計額
- 災害時の設備用途：[発電] 避難所の空調・照明・コンセント等への給電
[蒸気] 利用なし(通常時は生産設備に利用)

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	816.5㎡	中圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

三幸製菓株式会社 生産部 生産課 課長 永岡 侑真 様

弊社グループは、さまざまなESG課題の中から、自社が優先して取り組むべき12のマテリアリティ(重要課題)を整理し、サステナブル経営計画書を策定しています。その一つとして、「温室効果ガス排出量削減」を設定しており、生産設備及び輸送手法の見直しにより、2030年までに温室効果ガスを2019年比で30%削減するという目標を掲げています。また、工場使用エネルギーの見直しをすることに加え、地域社会へも貢献したいという思いもありました。

そのような中で、ガス会社から補助金を活用した設備導入の提案を受けました。これにより、CO₂削減に貢献する自家発電が可能となり、災害時は、空調やコンセントが使える、物資提供も可能な避難場所を提供することにより地域に貢献できるため、補助金を活用した設備導入を決めました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



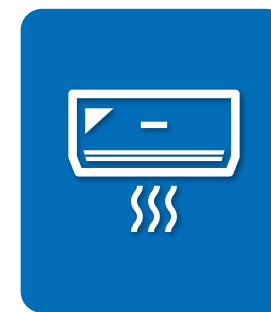
避難スペース(一例)



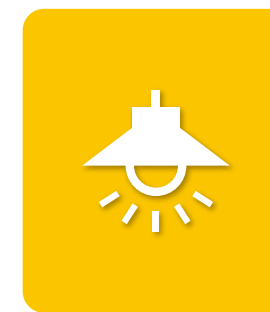
事務所棟2階

など

災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調



照明



コンセント



物資提供

協定概要

村上市とは、「災害時等における避難場所としての使用に関する協定書」を締結(令和6年12月)。地震、風水雪害その他の災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、当該施設を避難所とすることについて定めています。